

教科の目標

表現及び鑑賞の活動を通して、つくりだす喜びを味わうようにするとともに造形的な創造活動の基礎的な能力を育て、豊かな情操を養う。

評価の観点

- ・表したいこと、つくりたいものを自分の表し方でつくりだすことやつくったものなどを見ることに関心をもち、進んで造形表現活動を楽しもうとする。
- ・感じたことなどをもとに想像力を働かせ、表したいことを見付け、その思いをふくらませながら表したり、つくり方を考えたりする。
- ・かいたり、つくったりしながら、思いのままに体全体の感覚や技能を働かせる。
- ・かいたり、つくったりしたものの造形的な面白さなどに気付いたりして、楽しく見る。

評価の方法

制作中の様子、準備物、用具の使い方、作品を見ての発表

学期ごとの学習内容と学習のポイント

	学習すること	学習のポイント
前期	すきなものなあに みんななかよし ねんどでたしざん さわってかんじて どんどんならべて できたできた はこハコはこ ウキウキドキドキ	・あつたらいいなと思うもの、好きなものを自由に絵に表す。 ・いろいろな紙をはさみを使って切り、教室の飾りをつくる。 ・いろいろな形を粘土で作って組み合わせる。 ・いろいろなものを触ったり紙に写したりして違いを感じる。 ・身の回りにあるものをいろいろな場所に並べて作品をつくる。 ・砂や水を使って、全身で友だちといっしょに楽しむ。 ・いろいろな箱や容器を組み合わせる。 ・楽しかったこと、驚いたこと、嬉しかったことを絵にかいて知らせる。
後期	えのぐのつかいかた おもしろいかたちいっぱい たのしいなすごいな ニョキニョキコロコロ みて、みて、おはなし ペタペタ ペタン ようこそ1ねんせい	・絵の具道具の名前や基本的な使い方を知り、彩色の練習をする。 ・見つけた石や葉っぱの形からいろいろな物をつくる。 ・好きな動物を作ったり描いたりする。 ・身近な材料を使って、飛び出したり転がしたりする楽しい作品をつくる。 ・お話を聞いて思ったことや感じたことを絵に描く。 ・身のまわりにあるものや道具を使って、紙に写して楽しむ。 ・新1年生を迎えるために、教室が明るくなるような教室の飾り付けをみんなで協力してやる。